



クイック スタート



Cisco Digital Media Player 用 リモート コントローラ クイック スタート ガイド

**Remote Control Quick Start Guide for
Cisco Digital Media Players**

78-18580-02-J

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 (www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。

米国サイト掲載ドキュメントとの差異が生じる場合があるため、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

- 1 要件および制約事項
- 2 概要：バッテリー
- 3 バッテリーの交換
- 4 主要なボタンの使用方法
- 5 その他のボタンの使用方法
- 6 赤外線（IR）信号周波数コード
- 7 製品ドキュメント、サポート、およびセキュリティ



187488

概念

Cisco Digital Media System (Cisco DMS; Cisco デジタルメディアシステム) は、このガイドで説明する対象物を含む製品およびテクノロジーファミリです。 **Digital Media Player** (DMP; デジタルメディアプレーヤー) は、堅牢で、IP アドレスを設定可能な小型ネットワークデバイスで、デジタルサイネージコンテンツやエンタープライズ TV コンテンツを **DMP ディスプレイ (LCD プロフェッショナル シリーズ ディスプレイ**、または視聴者にメディアを表示する直結のテレビ画面、モニター、またはプロジェクタ) に配信します (これらにはアナログ式またはデジタル式、標準画質または高画質があります)。 DMP を **保護ケース** に入れておくと、いたずらや盗難を防ぐことができます。保護ケースは別売りです。 **Digital Media Player Device Manager** (DMPDM; デジタルメディアプレーヤーデバイスマネージャ) は、Web ベースのグラフィカルユーザーインターフェイスで、初期セットアップ時の DMP の設定、DMP の管理、および DMP ディスプレイへのメディア配信を行うことができます。 DMPDM は、管理対象の DMP 上で動作します。システム管理者、コンテンツマネージャ、およびグラフィックデザイナーは、 **DMM-DSM** と呼ばれる **Digital Media Manager** (DMM; デジタルメディアマネージャ) ソフトウェアモジュールを使用して、DMP デバイスのネットワークの集中管理、サイネージ用のアセットの構成と編集、レイアウトの設計、および DMP ディスプレイへのメディア配信を行います。別にライセンスされる **DMM-ETV** ソフトウェアモジュールの機能を利用すると、IP ネットワーク上での VoD 配信やテレビ番組のライブ配

信、Electronic Program Guide (EPG; 電子プログラム ガイド) の設定、EPG データ プロバイダー サービスへの登録の管理、および DMP 用 **リモートコントローラ** (別売り) のプログラムを簡単に行うことができます。

詳細情報

DMS 製品および関連テクノロジーの詳細について、およびシスコ全般については、次の URL を参照してください。

説明	参照先
DMS の概要	http://www.cisco.com/go/dms
Cisco DMS 製品のユーザ ドキュメント	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6681/products_documentation_roadmap_s_list.html
FAQ およびトラブルシューティング	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6681/prod_troubleshooting_guides_list.html
Cisco Academy of Digital Signage	http://www.cisco.com/go/dms/ads
My Tech Support (要登録)	http://www.cisco.com/en/US/support/tsd_my_tech_support.html

説明	参照先
Cisco Service Contract Center	http://www.cisco.com/web/partners/services/resources/csc/index.html
Cisco Security Advisories/ 日本語版 Security Advisory	http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_advisories_listing.html http://www.cisco.com/web/JP/support/loc/security/index.html

1 要件および制約事項

Cisco DMP 4400G デバイス、および 2008 年 7 月以降の Cisco DMP 4305G デバイスは、リモート コントローラ（別売り）と互換性があります。リモート コントローラの機能を利用するには、DMP でリリース 5.0 以上のファームウェアを使用し、Cisco DMM アプライアンスでリリース 5.0 以上の DMM ソフトウェアを使用する必要があります。それよりも前のリリースの Cisco DMS からアップグレードする場合は、Cisco.com アカウントにログインし、<http://tools.cisco.com/support/downloads/pub/Redirect.x?mdfid=281723656> から必要なソフトウェアとファームウェアをダウンロードできます。

このガイドで説明する DMM 機能（リモート コントローラから使用可能な機能）のほとんどはライセンスされる機能です。これらの機能は、DMM アプライアンスにインストールして設定し、DMP 上で有効にする必要があります。ライセンスを与えてインストールできる DMM 機能については、<http://www.cisco.com/go/dms> を参照してください。

各 DMP リモート コントローラの製品キットには、このガイド (*Cisco Digital Media Player 用リモート コントローラ クイック スタート ガイド*) の印刷版が同梱されています。また、このガイドは Cisco.com で参照することもできます。

ライセンス不要の 4 つのボタン

リモート コントローラには、ライセンスによる制約事項がなく、機能が制限されていないボタンが 4 つあります。*Mute*、*Power*、*Show IP*、および *Volume* ボタンです。「その他のボタンの使用方法」(P.14) を参照してください。

2 概要：バッテリー



注意

DMP リモート コントローラのバッテリーには、安全上の重要な警告、注意事項、およびガイドラインが適用されます。『*Regulatory Compliance and*

Safety Information for the Cisco Digital Media Player Remote Control』の「Statement 330—Lithium Battery Warning」を参照してください。各 DMP の製品キットには、このガイドの印刷版が同梱されています。また、このガイドは Cisco.com で参照することもできます。

DMP リモート コントローラはバッテリーを使用します。パナソニックや東芝など大手メーカー製の標準的な 3V CR2025 リチウム バッテリーです。実際のメーカーの名称はバッテリーの表面に記載されています。

バッテリーの充電が切れたり、バッテリーを取り外したりすると、バッテリーを再度取り付けるまで、DMP リモート コントローラを使用できません。

バッテリーのリサイクルまたは処分については、次の指示に従う必要があります。

- メーカーのガイドライン
- 処分およびリサイクルに関する地方自治体の決まり

バッテリーを取り外したり、交換したりしても、リモート コントローラの設定は消去されません。

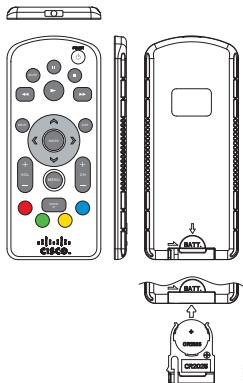
3 バッテリーの交換

DMP リモート コントローラのリチウム バッテリーを交換する必要がある場合は、次の手順に従います。

ステップ 1 ボタンが配置されている面を下にして、平らな場所にリモート コントローラを置きます。

ステップ 2 次の2つのことを同時に
行って、ロックされた
"BATT" クリップを解除
して取り外します。

- つまむようにしてクリップのロックを解除します。
- クリップをリモート コントローラからずらすようにして取り外します。



ステップ 3 古くなったバッテリーをクリップから取り外すには、バッテリーをクリップの開きの方に回します。

ステップ 4 新しいバッテリーをプラス極 (+) 記号が上になるように挿入します。

ステップ 5 クリップをリモートコントローラに滑らせるようにして取り付けます。

4 主要なボタンの使用方法

一般的には、DMP リモート コントローラの中央にある Menu、Enter、↑、↓、←、および→の6つのボタンを使用します。これらはいずれも重要なボタンで、次のような機能を持ちます。

ボタン	シナリオ	機能
Menu	ビデオ再生中	メイン メニューを開きます。
	カテゴリ	
	ライブ チャネル	
	メイン メニュー	—
	電子プログラム ガイド	メイン メニューを開きます。

ボタン	シナリオ		機能
Enter	ビデオ再生中	フルスクリーン時	フルスクリーンモードを停止します。再生は中断されず続行します。
		非フルスクリーン時	フルスクリーンモードを開始します。再生は中断されず続行します。
		非再生時	選択されているプログラムまたはチャンネルを開いて再生します。
	カテゴリ		選択されているカテゴリを開きます。
	ライブチャンネル		フルスクリーンモードのオン/オフを切り替えます。
	メインメニュー		選択されているプログラムまたはチャンネルを開きます。
	電子プログラムガイド	フルスクリーン時	フルスクリーンモードを停止します。再生は中断されず続行します。
		非フルスクリーン時	選択されているプログラムがすでに再生中の場合は、フルスクリーンモードを開始します。そうでない場合は、選択されているプログラムを開いて再生します。

ボタン	シナリオ		機能
↑、 ↓	ビデオ再生 中	フルスク リーン時	—
		非フルス クリーン 時	再生を停止します。ビデオ リ スト内を上または下に移動し ます。
		非再生時	ビデオ リスト内を上または下 に移動します。
	カテゴリ		カテゴリ リスト内を上または 下に移動します。
	ライブ チャ ネル	フルスク リーン時	—
		非フルス クリーン 時	チャンネル リスト内を上または 下に移動します。チャンネルが 選択されると、サムネールを 表示します。
	メインメニュー		—
	電子プログ ラム ガイド	フルスク リーン時	—
		非フルス クリーン 時	プログラム リスト内を上また は下に移動します。

ボタン	シナリオ		機能
←、 →	ビデオ再生 中	フルスク リーン時	—
		非フルス クリーン 時	←の場合、再生を停止して親 カテゴリを開きます。→の場 合は機能しません。
		非再生時	
	カテゴリ		
	ライブチャ ネル	フルスク リーン時	—
非フルス クリーン 時		←の場合、再生を停止して親 カテゴリを開きます。→の場 合は機能しません。	
メインメニュー		押されたボタンに応じて、カ テゴリ リスト内を左または右 に移動します。	
電子プログ ラムガイド	フルスク リーン時	—	
	非フルス クリーン 時	押されたボタンに応じて、プ ログラム リスト内を左または 右に移動します。 ¹	

1. 電子プログラムガイドの左端のプログラムがすでに選択されている場合に ← を押すと、4 時間前のプログラムが表示されます。

電子プログラムガイドの右端のプログラムがすでに選択されている場合に → を押すと、4 時間後のプログラムが表示されます。

5 その他のボタンの使用方法

前の表で説明した主要な 6 つのボタン以外にも 18 個のボタンがあります。

ボタン	シナリオ	機能
Power	—	DMP を再起動します。
Mute	—	オーディオ音量を、DMP の現在のオーディオ音量レベルから 0（ゼロ）にするか、0 から元のオーディオ音量レベルに戻します。 ¹
Show IP	—	DMP に割り当てられている IP アドレスを DMP ディスプレイに表示します。

ボタン	シナリオ		機能
Play	ビデオ再生中	フルスクリーン時	ビデオを最初から再生し直します。
		非フルスクリーン時	ビデオを最初から再生し直します。
		非再生時	選択されているプログラムまたはチャンネルを開いて再生します。
	カテゴリ		選択されているカテゴリを開きます。
	ライブチャンネル		フルスクリーンモードのオン/オフを切り替えます。
	メインメニュー		選択されているプログラムまたはチャンネルを開いて再生します。
Pause	電子プログラムガイド		フルスクリーンモードのオン/オフを切り替えます。
	—		このボタンは、今後のDMPリリースに追加される機能のために予約されています。

ボタン	シナリオ		機能
Stop	ビデオ再生中	フルスクリーン時	ビデオ再生を停止し、フルスクリーンモードを停止します。
		非フルスクリーン時	ビデオ再生を停止します。
		非再生時	—
	カテゴリ		—
	ライブチャンネル		
メインメニュー			
電子プログラムガイド			
Rewind	—		これらのボタンは、今後のDMPリリースに追加される機能のために予約されています。
Fast Forward			
Input			

ボタン	シナリオ		機能
Exit	ビデオ再生中	フルスクリーン時	フルスクリーン モードを停止します。再生は中断されず続行します。
		非フルスクリーン時	ビデオ再生を停止して親カテゴリを開きます。
		非再生時	親カテゴリを開きます。
	カテゴリ		
	ライブ チャンネル		ビデオ再生を停止して親カテゴリを開きます。
	メイン メニュー		—
	電子プログラム ガイド		—
+/- VOL	—		DMP のオーディオ音量を増減します。 ¹

ボタン	シナリオ	機能
+/- CH	—	ライブ TV の視聴中は、すぐにチャンネルを変更します。チャンネルリスト内を上または下に移動します。
赤、 緑、 黄、 青	—	これらのボタンは、今後の DMP リリースに追加される機能のために予約されています。

1. DMP にセットするオーディオ音量レベルと、他の接続デバイスにセットするオーディオ音量レベルが異なる場合や、競合する場合があります。そのようなデバイスを消音する場合に、必ずしも他のデバイスもすべて消音する必要はありません。誤って大音量になるようなことがないように、音量設定は注意して行います。

6 赤外線 (IR) 信号周波数 コード

リモートコントローラの各ボタンには、特定の IR 信号周波数が関連付けられています。これらの周波数を 16 進数で表現すると、次のようになります。

0xff000090	Power	0xec130090	←
0xf9060090	Play	0xeb140090	→
0xfd020090	Pause	0xbf400090	Volume Up
0xfc030090	Stop	0xbe410090	Volume Down
0xfa050090	Fast Forward	0xb8470090	Menu
0xfb040090	Rewind	0xbd420090	Channel Up
0xfe010090	Mute	0xbc430090	Channel Down
0xef100090	Input	0xb7480090	Show IP
0xee110090	Exit	0xaf500090	赤
0xed120090	Enter	0xad520090	緑
0xea150090	↑	0xab540090	黄
0xe9160090	↓	0xa9560090	青

7 製品ドキュメント、サポート、およびセキュリティ

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、マニュアルに関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドライン、および推奨エイリアスや一般的なシスコのマニュアルについては、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧が示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。
各オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト
(www.cisco.com/go/office) をご覧ください。

CCDE, CCENT, Cisco Eos, Cisco Lumin, Cisco Nexus, Cisco StadiumVision, Cisco TelePresence, Cisco WebEx, the Cisco logo, DCE, and Welcome to the Human Network are trademarks; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn and Cisco Store are service marks; and Access Registrar, Aironet, AsyncOS, Bringing the Meeting To You, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, CCVP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Collaboration Without Limitation, EtherFast, EtherSwitch, Event Center, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GigaDrive, HomeLink, Internet Quotient, IOS, iPhone, iQuick Study, IronPort, the IronPort logo, LightStream, Linksys, MediaTone, MeetingPlace, MeetingPlace Chime Sound, MGX, Networkers, Networking Academy, Network Registrar, PCNow, PIX, PowerPanels, ProConnect, ScriptShare, SenderBase, SMARTnet, Spectrum Expert, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, TransPath, WebEx, and the WebEx logo are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0812R)

© 2008–2009 Cisco Systems, Inc. All rights reserved

Copyright © 2009, シスコシステムズ合同会社。
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。



CISCO

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS 含む）

電話受付時間：平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

78-18580-02-J